

北上市P連会報

第42号

一発行日一
令和3年
(2021年)
3月XX日

発行：北上市PTA連合会

企画編集：広報委員会

印刷：北上アビリティセンター



和賀東中学校 第43回立志式

和賀東中学校における立志式とは令和3年に創立50周年を迎える和賀東中学校の歴史の中でも、今年度で43回目の実施となる大切な伝統行事の一つであります。在学する2学年の生徒たちが大人への第一歩目を刻むべく決意の言葉を高らかに宣言する、人生の節目となる行事として長年引き継がれてきました。

本来であれば、子供たちの決意の言葉は先生方や保護者をはじめ、地域の方々、そして全校生徒の前で発表するところでしたが、本年度は新型コロナウ

イルス感染症対策に留意したうえの開催となってしまいました。しかしながら今年度も生徒たちは立派に決意を発表し例年と変わることなく大人への第一歩目を踏み出していました。

昭和から平成、平成から令和へと時代が変わっていく中でも、大人への通例儀式としての目的を変えずに続けている行事を目の当たりとし、感慨深いものを感じるとともに、これからの時代を担う子供たちの安全で健康的な生活を守らなければならないと思った一日となりました。

目次

□特集	「新型コロナウイルス感染症」……P2	□母親委員会の活動	……P8
□PTA紹介	口内小学校 笠松小学校 ……P5	□研修委員会の活動	……P9
	和賀西小学校 鬼柳小学校 ……P6	□委嘱業務報告	……P9
□学校紹介	飯豊小学校 南中学校 ……P5	□市P連会長あいさつ・編集後記	……P10



特集

新型コロナウイルス感染症

～新しい生活様式の中で子どもたちの命を守る～

北上市PTA連合会 広報委員会

2019年12月に中国武漢市で最初の発症事例が確認されて以来、全世界を脅威に巻き込んだ新型コロナウイルス感染症（COVID-19）。

私たちが生活している北上市においても、その影響は大きく、令和2年2月末より今まで普通だと思って過ごしていた日常は、予想だにできないほど全く別なものとなってしまいました。市内の教育活動も例外ではなく、3月2日より全国の学校を対象に実施された臨時休校を皮切りに通常の学校生活は奪われ、令和元年度卒業式を始めとした学校行事も例年通りの形態では実施できない

日々が続きました。この原稿を執筆している令和2年11月時点でも未だ予断を許さぬ状況が続いております。

本会報の巻頭特集では、2020年の日本国内で何がおき、私たちが生活する北上市でどのような動きがあったのか、令和2年1月から11月までの出来事を時系列で追う形で記録することにしました。新型コロナウイルス感染症が収束した後、この会報が、過去を振り返る際の資料となることを切に願います。

月	日	日本国内	北上市
1	16	国内初の感染者を確認	
1	28	日本人初の感染者を確認	
2	1	政府が新型コロナウイルス感染症を「指定感染症」、「検疫感染症」に指定	
2	3	ダイヤモンドクルーズが横浜港に帰港	
2	5	ダイヤモンドクルーズ内で感染者の続出で以後14日間の検疫を実施	
2	13	国内初の感染症による死亡事例を確認	
2	17	厚生省が相談・受診に関わる目安を発表	
2	27	内閣総理大臣が3月2日より全国一斉休校を要請する方針を提示 北海道内の小中学校が臨時休校（2/27～3/4）	北上市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置 ※市内公共施設における大会・イベント等の中止または延期措置（～3月15日）
2	28	北海道知事が北海道全域に道独自の緊急事態宣言	岩手県及び北上市より臨時休校措置に係る通知
2	29	宮城県で東北初の感染者を確認	
3	2		市内の県立及び私立高校の臨時休校（～春季休業） ※部活動の禁止
3	3		市内小中学校の臨時休校（～3月23日） ※部活動、スポ少活動の禁止
3	9		市内公共施設における大会・イベント等の中止または延期措置期間の延期（～3月31日）
3	10		北上市教育委員会より3月24日以降の春季休業における対応を通知
3	11	日本高野連が春の春の選抜高校野球大会の中止を決定	
3	13	改良新型インフルエンザ特別措置法（新型コロナ特措法）の成立	
3	24	IOC及びJOCが東京オリンピック及びパラリンピックの一年延期を決定	岩手県高体連が高総体地区予選会の中止を決定 北上市が新型コロナウイルス感染症対策について（第3報）を发出 ※イベント当の開催自粛の継続、三密の回避等
3	29	タレントの志村けんさんが新型コロナウイルス感染症による肺炎のため死去	
3	30		北上市教委より小中学校の学校再開に係る通知 ※部活動、スポ少の活動制限
4	1	内閣総理大臣が布マスク2枚の全戸配布を決定	
4	5	新型コロナウイルス感染症にかかる国内累計死亡者が100人を超える	

北上市PTA連合会

月	日	日本国内	北上市
4	7	政府より東京都、大阪府等7都道府県を対象とした緊急事態宣言（4月7日～5月6日）	
4	10		北上市が新型コロナウイルス感染症対策について（第4報）を发出 ※ステージ①の適用。公共施設利用者の地域制限、宴会の自粛 等
4	16	緊急事態宣言の対象地区を全都道府県に拡大し、そのうち13都道府県を特定警戒都道府県と位置付ける	
4	17		岩手県高体連が令和2年度岩手県高総体の中止を決定
4	18	国内の感染者が1万人を超える	北上市教委より緊急事態宣言後の北上市教育活動の対応について通知
4	20	政府が特別定額給付金事業の実施を発表	
4	23		県立学校の一斉臨時休校措置の通知（4月29日～5月6日）※外出の自粛、部活動の禁止等
4	24		北上市が新型コロナウイルス感染症対策について（第5報）を发出 ※ステージ②の適用。県境をまたいだ往來の自粛、市内屋内公共施設の休止（～5月6日）。接待飲食業などに休業協力要請 等
			北上市教委より新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と教育活動の実施の通知※市内小中学校ではGW中の臨時休業を行わないことを通知
4	26	全国高体連が全国総合高校体育大会（インターハイ）の中止を決定	
4	28	日本中体連が全国中学校体育大会の中止を決定	
5	1		令和2年度北上PTA連合会総会及び令和元年度表彰式を中止
5	2	新型コロナウイルス感染症にかかる国内累計死亡者が500人を超える	
5	4	全都道府県を対象とした緊急事態宣言を5月末まで延期 ※「新しい生活様式」の実践例の提示	
5	8		北上市が新型コロナウイルス感染症対策について（第6報）を发出 ※市内店舗の休業の協力要請を解除、催し物の開催自粛要請、新しい生活様式の推進 等
5	11		ステージ①の適用。休止していた市内屋内施設を制限付きで再開
5	14	全国39県において緊急事態宣言を解除	
5	18		ステージ①の解除 ※市内公共施設利用時の地域制限を解除（5月20日～）
5	20	日本高野連が夏の全国高校野球選手権大会の中止を決定	北上市教委より緊急事態宣言解除後の教育活動及び部活動の実施について通知 岩手県中体連が令和2年度岩手県中総体の中止を決定
5	22		新型コロナウイルス感染症対策について（第7報）を发出 ※公共施設の制限を全面解除、影響を受けた市内店舗の支援要請 等
5	25	全都道府県の緊急事態宣言を解除 政府より外出の自粛及び催し物（イベント等）の開催制限と施設の使用制限を段階的に緩和する方針提示	
6	1		北上市教委が児童生徒への新型コロナウイルス感染症に係る対応表を提示
6	12		和賀地区中体連が令和2年度和賀地区中総体の開催を決定
6	19	厚労省が新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」を公開 / プロ野球リーグ開幕	
6	20 21		令和2年度第56回和賀地区中総体9競技を開催
7	1	東京ディズニーランドとディズニーシーが4か月ぶりに再開	
7	4	J1リーグの再開	
7	7	国内の感染者が2万人を超える	
7	18		令和2年度第56回和賀地区中総体剣道競技を開催

月	日	日本国内	北上市
7	22	GoTo トラベル開始 新型コロナウイルス感染症にかかる国内累計死亡者が 1000人を超える	
7	29	岩手県内初の感染者を確認	
8	1		令和2年度第56回和賀地区中総体柔道競技を開催
8	7		北上市教委より新型コロナ感染者発生後の感染拡大防止と 教育活動の実施を通知
8	10	2020 甲子園高校野球交流試合を開催（～8/17）	
8	28	安倍晋三氏が内閣総理大臣を辞職の意向を発表	
9	1		和賀地区中体連が令和2年度第56回和賀地区中学校新人 大会の開催を決定
9	7		和賀地区中学校駅伝大会開催
9	19 ～ 21		令和2年度第56回和賀地区中学校新人大会11競技を開催
9	26		和賀地区小学校陸上大会開催
10	5	全国に先駆け新潟県でGoTo イート開始。	
11	7		令和2年度北上市 PTA 連合会研修会開催
10	17 18		岩手県中総体新人大会前期日程開催
11	14 15		岩手県中総体新人大会後期日程開催

新型コロナウイルスとは？

中国の湖北省武漢市で2019年12月以降、病原体不明の肺炎患者が増え、のちに新型コロナウイルスによる肺炎だと判明しました。新型肺炎は中国から世界各地に感染が広がり、日本国内でも日々感染者が増え、心配されています。

岩手県でも日々感染者が増加しており、北上市内でも感染者が確認されています。

新型コロナウイルスは感染していても無症状という人も多く、感染していることに気付かず行動してしまい、知らず知らずのうちに多くの人に感染してしまいます。いつ、どこで感染してしまうかわかりません。感染すると死に至る場合もある重大な感染症であり、風邪みtainなものだと安易に考えてはいけません。

このような状況が続く中で、どのようにして新型コロナウイルスから子どもたちを守っていかなければならないのか？

感染しないためには？

新型コロナウイルスから身を守るためにはどうすればよいか？

感染は主に飛沫感染と接触感染が原因といわれています。感染を予防するには、マスク着用、手洗い、消毒、3密の回避（密閉、密接、密集）など、基本的な対策を徹底することが大切です。

子どもたちに感染する原因は家族が感染したこ

とによる家庭内感染が原因と言われています。大人たちが感染しないことが子どもたちを新型コロナウイルスから守る一番の方法ではないでしょうか？

子どもたちを守るために

感染症が蔓延すると、3つの感染を生み出すと言われています。

第一の感染は「病気そのもの」、次に、命にかかわる恐怖が第二の感染である「不安と恐れ」生み、不安や恐れが目に見える対象（特定の人、地域、職業）を敵と見なして差別し、遠ざけることで解消しようとする第三の感染「嫌悪、偏見、差別」を生み出すというものです。このようなことを理解し、大人も子どもも、この3つの感染におちいらないようにしなければなりません。

これらを断ち切るための対策として、第一の感染を防ぐために、日頃の衛生管理の徹底すること、第二の感染を防ぐために、気付く力、聴く力、自分を支える力を高めること、第三の感染「差別や偏見」を防ぐため、不確かな情報におどらされず、差別的な言動に同調しないことです。まずは大人の私たちが実践して、子どもたちの模範ならなければと思います。どんな不測の事態になっても、子どもたちがみんな仲良く、助け合いながら成長できるように、私たち大人が、その模範示すべき時だと思っています。

どのような行動をするべきか、各家庭、家族で話したり、一緒に考えたりしていただけたらと思います。

PTA紹介

少年消防クラブ

口内小学校少年消防クラブについて紹介させていただきます。

当クラブの活動内容は、まず年度初めに新1年生の入会式があります。ここで4年生が誓いの言葉を述べます。これは、クラブの中心的な役割を4年生が担っているためです。

他には、避難訓練に併せて実施している煙体験、第一次避難所に指定されている口内地区交流センターで防災設備や備蓄等の見学を行う地域防災学習会、口内保育園防火パレードへの参加等があります。しかし、残念ながら入会式以外の活動は、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は、実施することが出来ませんでした。

そんな中でも例年続けているのが、防火ポスターの作製です。4年生を中心に毎月1枚ポスターを作製し、月初めに新しいものに貼りかえる活動をずっと続けております。



口内小学校 PTA

それらの活動が評価され、平成28年度に消防庁長官に「優良な少年消防クラブ」として表彰をいただいておりますが、令和2年3月にはさらに上の「特に優良な少年消防クラブ」として総務大臣表彰をいただきました。表彰事由として、防火思想の普及啓発活動及び地域の防火活動への貢献が他の模範となっているとお褒めの言葉をいただきました。この表彰式は、東京で行われる予定でしたが、件の感染症対策のため中止となり4月に副市長より表彰いただきました。この際には、各新聞社やケーブルテレビにも取材いただきました。インタビューで、普段何を頑張っているかの質問に対し、なかなか言葉が出ず、普段当たり前前に継続していることが評価されて戸惑っている様子が印象的でした。

当クラブが、これからも火災予防の普及と防火思想の向上に努め、新型コロナにも負けず活動を継続し発展させていくことを期待します。



(口内小学校PTA会長 宍戸 恵孝)

一年を振り返って

年初からコロナウイルスの脅威が伝えられ、笠松小学校の活動にも様々な影響がありました。その中でも、和賀西小学校との併設解消直前の休校措置と、10月に延期された運動会が印象に残っています。

前年度の笠松小学校は、和賀西小学校と併設する形を取らせて頂き、和賀西小学校の子どもたちと一緒に勉強していました。今までとは違う環境での生活に不安や戸惑いもあったと思いますが、隣の学校に新しい友達が増えて子どもたちはとても嬉しかったと思います。しかし、コロナウイルスの影響で3月初旬に休校措置がとられたため、和賀西小学校との併設はしっかりとした区切りがないまま解消されてしまいました。元々、和賀西小学校との併設は令和元年度のみと決まっていたので、併設の解消は仕方ないことではありますが、子どもたちがしっかりとしたお別れの挨拶もできないまま併設が解消されてしまったのは残念でなりません。学校が再開された時に、和賀西小学校の友達がいなくて肩を落とした子もいました。今年の4月から、笠松小学校の生徒達は仮設校舎で新たな生活をスタートさせており、今では新しい生活にすっかり慣れたと思います。今は別々に生活している和賀西小学校の友達とは、

笠松小学校 PTA

中学校でまた勉学を共にします。その時に、元気でお互いに成長した姿を見せ合ってくれたら、と思います。

もう一つの運動会については、コロナウイルスの影響で10月に延期された上に午前中だけの開催となりました。例年よりも種目が少なく、子どもたちが物足りなさを感じてしまうのではないかと心配でしたが、子どもたちは競技が少ない分、一つ一つの種目に全力で取り組み、大いに盛り上がった運動会となりました。中でも、応援合戦は特に盛り上がりました。笠松小学校は伝統である「あいさつ、応援、床磨き」を大切にしてきました。応援合戦では、赤組白組それぞれが工夫を凝らした応援歌と大きな声で、伝統の「応援」を十分に示したと思います。来年の運動会も今年に負けない位に盛り上がることを期待しています。

(笠松小学校PTA会長 佐藤 啓介)



継承と変化

和賀西小PTAは小規模ということもありPTA同士の連携が取りやすく、非常に楽しくまとまりがあると思います。とにかく皆さんが協力的で、スムーズに活動が出来ております。この場を借りて、皆さんに改めて感謝申し上げます。

コロナ対策の話をしますと少し暗くなりそうですので、まずは例年のPTA活動について紹介させていただきます。

例年の活動としては、草刈り・窓ふきなどの早朝作業、軽スポーツ交流会、資源回収、PTA会報作成、地区のあいさつ運動への参加、ボランティアのスキー講師、学習発表会後の水飴せんべい販売、等多岐にわたります。多岐にわたりますが、皆さんで協力しあい、楽しみながら活動しております。なお、水飴せんべいの収益はスキー教室のバス代の一部にあてております。



早朝作業



資源回収

和賀西小学校 PTA

また、学校行事ではありますが、運動会の準備・当日の道具出し、片付け等には率先して協力して頂いており、役割分担を決めなくても自主的に協力頂くので本当に助かります。

今年のPTA活動でのコロナ対策を一つ紹介させていただきます。今年開催した軽スポーツ交流会の種目はドッチビーでした。参加時点の検温、消毒はもちろんですが、コート内を更に9分割し、基本はそのスペースに競技者は一人のみで開催してみました。競技スペースが限られることで、これはこれでまた戦略が必要になり面白かったです。工夫をこらせばこの状況下でも楽しめることが分かりました。



軽スポーツ交流会

ウィルスが変化するなら、人間も変化すればいいわけです。良き伝統・雰囲気は継承し、今後も柔軟に活動していけるようにしていきたいと思えます。

(和賀西小学校PTA会長 高橋 俊樹)

鬼小PTAコロナ過での活動

今年度の鬼柳小学校PTA活動としては、一学期中は感染症対策の為活動を最低限に抑えての活動となりました。

その中において必要であると判断し活動したことは、春に行う3年生から6年生を対象とした自転車教室を行いました。自転車にあまり乗り慣れていない3年生は学年の行事として3年生のみで行い、4, 5, 6年生は日曜日の午前中に校庭を使用して自転車教室を行いました。例年行っている活動ではありますが子どもたちの命に関わる交通事故は感染症に感染し死亡する割合よりも圧倒的に高く、自ら危険を避ける行動をするためには欠かせない活動と思います。

二学期以降につきましては大人数をさけて学級ごとのPTA活動を行い、10月17日には半日開催で運動会を行うことが出来ました。

運動会は感染症が流行する以前から、熱中症対策の為午前中のみの半日開催が今年度当初から決まっております。開催するにあたり観覧者の人数制限を設け、観覧者は一家庭二人まで小さい子どもは預け先がない場合一緒に観覧していいこと、入場する際には検温と観覧する方の名前、住所を書いた紙を提出することとしました。

実際にこの規模で行ってみて鬼柳小学校の児童数と校庭の大きさにおいては密集することなく距

鬼柳小学校 PTA

離を保って観ることが出来、大きな問題もなく無事運動会が行うことが出来ました。

学校外では鬼小PTAが関わっていた行事として、7月中旬に鬼柳小学校の校庭等を借り行っていた鬼柳町盆踊りが今年中止となり参加することが出来ませんでした。北上市内でもお祭りや行事が中止となり子どもたちの楽しみの場、息抜き場の場、交流の場が無くなってしまい、窮屈に感じている子どももいるのではないのでしょうか。

鬼柳町内においてもお祭りが無くなり地域行事も少なくなり、子どもが自分の親や学校の先生以外の大人とかかわる機会が例年より少なく子どもの成長にも良い影響とは言えない状況と感じます。

(鬼柳小学校PTA会長 佐々木 準)



学校紹介

～負けるな！えんでっこ！～

飯豊小学校 PTA

今年度はコロナウイルス感染拡大の影響を受け、どの学校も様々な変更を余儀なくされたことでしょう。飯豊小学校も同じく行事等が例年とは違うやり方の一年でした。

10月に開催された運動会では3密の観点から、午前中のみの中、低、中、高学年の3部構成、保護者の観戦も入れ替え制という形をとりましたが、その慌ただしい中でも全児童が素晴らしい団結力を発揮し感動を見せてくれました。当校では今年度、PTA活動を中止していますが、そこは飯小自慢の「おやじの会」。運動会では駐車場誘導や裏方作業など大人の本気を見せてくれました。まさに学校一体の運動会でした。



次に、例年に無い取り組みとしてPTA3役が児童たちの代表委員会への参加です。児童会、各専門委員会、学年委員の中へ参加して、あいさつ運動強化への意見を交換しました。これは児童、先生、保護者の連携が問われる新しい取り組みです。本年度以降も継続していきたいと思います。

さて、異例尽くしの今年度でしたが、新しい体制ができたのは来年度以降の強みにもなります。コロナに負けず、未来に進め！頑張れ！えんでっこ！

(飯豊小学校PTA会長 石積 拓也)



南中学校紹介

南中学校 PTA

令和2年度、南中学校ではコロナ禍の活動自粛という風潮の中にあっても、できる限り生徒たちの活動を行えるよう、3密を避けた様々な工夫と感染症対策を実施し、行事を開催してきました。

コロナ禍による自粛ムードが強まった5月、体育祭の開催が危ぶまれましたが、平日の午前中にプログラムが終了するように規模を縮小し、開催することが出来ました。保護者にとっては生徒たちの晴れ舞台を応援できない無念さもありましたが、体育祭の様子を取めたDVDを作成し各家庭で生徒たちと振り返られる機会を設けました。



10月には、行き先、日程を再考し3年生の学習旅行を実施しました。ホテル安比グランドに宿泊し、テーブルマナーの講座、上級学校の見学、外部講師による講演と一泊二日の日程を無事に終えることが出来ました。

同じく10月には、吹奏楽部の第30回定期演奏会と文化祭が行われ、定期演奏会はさくらホールの大ホールにて、とても感動的な3年生の集大成を披露することが出来ました。

文化祭は、平日開催とし、午前中に学校で生徒たちによる作品展示が行われ、午後から会場をさくらホールの大ホールに移し、学年毎に合唱発表会を行いました。発表を待っている学年の保護者は、その時間で学校の展示を見ることが出来るようにし、どちらの会場でも密集することが無いよう配慮し、無事に生徒たちの成果を見届けることが出来ました。



今年度は様々な制約の中、行事の開催の是非が問われ続け、生徒たちも様々な不安と我慢を強いられる年となりました。南中学校では出来る限り生徒たちの楽しみ場、挑戦の場等様々な機会を与えられるよう、生徒、学校、保護者が一丸となって行事を開催してきました。

まだまだ先は不透明ではありますが、これからも南中学校は全員が一丸となり生徒たちが活躍できる学校を目指していきます。

(飯豊小学校PTA会長 昆 慶太郎)

令和2年度 北上市PTA連合会母親委員会の活動

母親委員会研修会実施報告

■令和2年度の母親委員会研修会は、10月2日(金)北上市生涯学習センター調理実習室にて食品衛生協会北上支会の高橋副支会長、金清堂菓子舗の及川代表を講師にお招きし、「手洗いマイスターによる正しい手洗いについて」と「和菓子作り」の内容で実施致しました。

新型コロナウイルス及び、インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染予防の観点から手洗いの重要性の再認識と意識改革として洗い残しのない手洗い4つのポイント、①よく使用し汚れやすい指先の部分、②微生物が入りやすい凹んだ部分・シワ・指紋・爪先、③洗浄の際に忘れがちな指の股(付け根)・母指球部分、④こすり合わせた時に間があいてしまう・重ならない(手首含む)部分を意識するようお話をいただきました。

続いて、講師の手洗い見本の実演を受けて参加者は、手指に塗った蛍光剤が配合されたローションを食中毒細菌やウイルスに見立てて、手洗いが効果的に実施できているかブラックライトにかざして確認し、講師から洗い残しの個所の指摘や洗い方の癖などを基に各自細かなアドバイスをいただきました。

手洗い講習の後、及川氏に引き続き講師をしていただき、参加者はきれいになった手で違う種類の餡をこね、合わせて形を整え、木べらで模様を付け和菓子をつくりました。プロがつくった見本とは違って個性豊かな和菓子に仕上がっていましたが、和気あいあいとした雰囲気の中で行われ、作った和菓子は各家庭へお土産として持ち帰りました。私も研修会の話しながら、家族とおおいしくいただきました。

本年度の活動は、コロナ過の影響でスタートが遅くなり研修会が1度しか実施できませんでしたが、前年度からの引継ぎも効果的に行われ、状況に適した内容で委員の皆様と楽しみながら学ぶ事ができ、有意義な研修会となりました。

参加いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

(北上市PTA連合会 副会長 菅沼 貴裕)

■今年度母親委員長を初めて務めさせて頂きました。正直右も左もわからない状態の私を、先生方や保護者の皆様、そして委員の皆様が温かく支えてくださいました。

今年度の母親委員の研修が10月2日に行われました。食品衛生協会北上市会の高橋副支会長、金清堂菓子舗代表の及川様を手洗いマイスターの講師としてお招きし「正しい手洗いについて」をテーマにお話を伺いました。

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染予防として手洗いは非常に有効な感染予防です。が、汚れやウイルスに見立てた塗料を手塗った後、通常通りどころか念入りに洗ったつもりだった自分の手をライトにかざしてみると、手のしわ・甲・指先・指股・手首など洗い残しが多くあり「ギョッ」としました。職場でも自宅でも手洗いは頻回に行っていたのですが、いかに洗った「つもり」になっていたかと驚きました。感染源となるウイルスをいかに「移されない」「移さない」様にするためにも今回の正しい手洗いについて教えて頂いたことは大変有意義な学びでした。早速その後の手洗いから教えて頂いたことを意識して家族みんな実践しています。

手洗い研修の後は、「生菓子作り」を体験しました。金清堂の及川様のなめらかな手つきでとても美しくやわらかく彩り豊かに作られているのを見て、和菓子作りの奥深さ、繊細さを感じることができました。コツを教えて頂きながら自分で見よう見まねで作ってみた菓子はちょっと不格好ながらもとても愛おしくできあがり、とてもおいしく頂きました。和菓子を含め、今までよりも身近に感じることができました。

一年間あっという間でしたが、母親委員長という大役を頂き、皆様と一緒に活動することができ感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

(母親委員長 南中 千田 千絵)



全校朝会の様子 (いわさき小学校)



朝の健康チェック (和賀東小学校)

令和2年度 北上市PTA連合会研修委員会の活動

令和2年度北上市PTA連合会合同研修会

令和2年11月7日、笑いのたねプロジェクト後藤誠子氏を講師に、ホテルシティプラザ北上において開催しました。

コロナ禍での開催により、研修委員とホテル側で感染予防対策をしっかりと確認、実施しながらの研修大会でした。

内容について、不登校・引きこもりの対策という観点ではなく、当事者の声で、実際に息子さんの不登校や引きこもりを通じて経験した親の経験や、そこで得た考えなどを参加者に感じ取っていただくことに設定しました。

後藤誠子氏はこれまでの経験を活かし、地域で同じような悩みを抱えている親が話をし、話を聞く場づくりや、引きこもりや不登校の当事者が気軽に集まれるサロンを作ったり、精力的に活動しています。

これには、しっかりと理由があり、子どもとのかわりの中で親が自分自身としっかり向き合い、自分の人生を楽しむことで子どもの生き方にプラスに影響するという気付きを、ご自身の体験から得たこ

と。さらに、子どもが自分の後押しをしてあげることが、現在の活動と、後藤誠子氏の元気の源、そしてポジティブな発想に影響している事を強く感じました。

研修大会後のアンケートでは、「自分が変わることでもわりの景色が変わるという後藤さんの言葉に納得させられた。どんな困難な状況であってもしっかりと向き合うことで未来が開けると感じた。」という感想や、数多くの方が、子どもたちとの向き合い方について学ばされたという感想をいただきました。

本研修大会の内容は後藤誠子氏の公式YouTubeに掲載しておりますので、お時間あるときにぜひご覧ください。

最後に、人数制限等様々な制約の中で開催に至るまでご支援いただきました先生方、父母の皆様へ感謝を申し上げます。

(研修委員長 北上中PTA 会長 木野 渉)



委嘱業務報告

コミュニティ・スクールについて (地域教育力向上推進委員会に参加して)

北上市PTA連合会としての委嘱業務として北上市地域教育力向上推進委員会に参加させていただいておりますが、毎回特に議論が交わされるのが「コミュニティ・スクールの導入」についてです。市内の小中学校において学校と地域の方々で組織された学校運営協議会と市内16地区における地域学校協働本部が連携・協働することで、効果的に地域学校協働活動（例えば登下校の見守りや、地域行事への参加等）を進めようとする取組みが、北上市の目指すコミュニティ・スクールとされており、すでに令和2年度からパイロットモデルとして市内2地区で試験的に導入されておりますが、令和3年度には各地区で準備が行われ、令和4年度から順次導入する予定となっております。皆さんの学校においても地域との関わり方について改めて考慮するいい機会となりそうです。

(広報委員長 和賀東中PTA 会長 高橋 憲一)



会長あいさつ



北上市PTA連合会

会長 菅野 正史
(東陵中学校PTA会長)

令和2年度北上市PTA連合会の会長を仰せつかっている、東陵中学校PTA会長の菅野です。

小学校のPTA会長は数年経験していましたが、中学校は初めての会長。更に市P連会長の冠がついてくるといふ事態に恐縮しましたが、巡り合わせに感謝しながらやらせていただいております。

日頃より会員の皆様のご理解とご協力、誠にありがとうございます。今年度はコロナ禍という事で様々な活動が制限されています。その中でも、全ての学校とは行きませんが万全の対策を講じて、運動会や文化祭、学習発表会等が開催されている事、大変うれしく思うと同時に、先生方はじめ尽力して下さった関係者の方々に深く感謝申し上げます。

さて、皆さんPTAと聞いて何を思うでしょう。「入会はその上には立ちたくない」、大抵の方々はこう思うのではないのでしょうか。自分もそうでした。しかし関わるにつれ、広がる人脈や他地区の取り組みに対する知識等、得るものの多さを実感しました。是非、多くの方に会長を経験してもらいたいです。こういうと面倒や多忙なイメージの先入観がまず来るでしょう。そこで少し考えて欲しいのですが、我

が子からはどう見えるでしょう。学校に送り出す立場の我々が、学校に関わる事をためらっていたらどう見えるでしょう。逆に「PTA行ってくる」と元気に学校へ向かう親はどう見えるでしょう。先生の立場であれば、PTAとなると難色を示したら、いずれにせよ子どもたちは見えています。その子たちが親になった時に何を思うのか。想像に難しくないでしょう。今後も心に留めて率先して活動していきたいと思えます。

この原稿を執筆している11月下旬時点、まだコロナの終息は見えませんが、悲観ばかりしていても何も生まれません。子どもたちの為に出来る事は必ずあります。北上市PTAが一丸となって取り組み、将来の一助となれるように今後ともご助言、ご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

令和2年度 北上市PTA連合会役員

<会長>	菅野 正史 (東陵中学校PTA会長)
<副会長>	木野 渉 (北上中学校PTA会長)
	藤村 洋行 (更木小学校PTA会長)
	菅沼 貴裕 (上野中学校PTA会長)
	高橋 孝輔 (和賀西中学校PTA会長)
	高橋 憲一 (和賀東中学校PTA会長)
<母親委員長>	千田 千絵 (南中学校PTA)
<顧問>	三田 雅崇 (南中学校PTA)
<事務局長>	佐藤 紀夫 (東陵中学校副校長)
<事務局補佐>	伊藤 清光 (口内小学校副校長)
<事務局会計>	小原 英己 (立花小学校副校長)

令和2年度北上市PTA連合会広報委員会

<委員長>	高橋 憲一 (和賀東中学校PTA会長)
<副委員長>	高橋 孝輔 (和賀西中学校PTA会長)
<委員>	小林 裕 (立花小学校PTA会長)
	石積 拓也 (飯豊小学校PTA会長)
	佐々木 準 (鬼柳小学校PTA会長)
	宍戸 恵孝 (口内小学校PTA会長)
	司東 恵美 (照岡小学校PTA会長)
	照井 悠太 (江釣子小学校PTA会長)
	小原 忍 (いわさき小学校PTA会長)
	佐藤 啓介 (笠松小学校PTA会長)
	高橋 俊樹 (和賀西小学校PTA会長)
	昆 慶太郎 (南中学校PTA会長)
<事務局>	米川 聡 (和賀東中学校副校長)
	鷹觜 三和 (和賀西中学校副校長)

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大による全国一斉休校措置期間後に迎えた令和2年度は、子どもたちの学校生活が一変してしまい、北上市PTA連合会の活動においても、毎年5月初旬に実施されている総会と表彰式が中止となったことをはじめ、例年とは違う活動を余儀なくされた一年となってしまいました。保護者の皆様におかれましても不安な日々を過ごす日々が未だ続いているのではないのでしょうか？本年度の会報ではそんな中でも様々な対策を講じながら実施した学校行事やPTA活動を中心に掲載いたしました。本会報の発行に際し、忙しい中ご協力いただきました全ての皆様にご場を借りて感謝申し上げます。

末文となりますが、PTA会員の皆様はもとより教職員の皆様、そしてなによりも子どもたちにとって、人と会うことでさえ制限をされなければならない非日常を過ごし続けた一年間が、他人の気持ちを理解するうえで重要な期間だったと思えるような、穏やかな日常が一日も早く取り戻せることを願います。

(広報委員長 和賀東中PTA会長 高橋 憲一)